

2024 年度 あいの風とやま鉄道 利用状況等

2025 年 6 月
あいの風とやま鉄道株式会社

2024 年度のあいの風とやま鉄道の利用者数は全体で約 14,891 千人(前年度比 423 千人、2.9% 増)でした。

1 1 日当たり利用者数

2024 年度の 1 日当たりの利用者数は、40,798 人で前年度を 1,267 人(3.2%)上回る結果となりました。

(1) 利用者区分別の利用者数

利用者の区分別にみると、定期券利用者が 29,325 人で、うち通勤が 13,639 人、通学が 15,686 人となっており、定期外利用者は、開業以来最多の 11,473 人となっています。

それぞれの前年度比は、通勤が 1.2%の増加、通学が 0.4%の増加、定期外が 9.9%の増加となっています。

新型コロナウイルス感染拡大前の 2019 年度との比較では、一日当たり 1.3%の減少となっており、ほぼコロナ前の利用状況に戻っています。

表 1 利用者数等

区分	2019 年度	2023 年度	2024 年度	2024/2023	2024/2019
利用者数 (千人)	15,129	14,468	14,891	2.9%	△1.6%
1 日当たり (人/日)	41,337	39,531	40,798	3.2%	△1.3%
定期利用者	30,506	29,088	29,325	0.8%	△3.9%
通勤	14,128	13,472	13,639	1.2%	△3.5%
通学	16,379	15,616	15,686	0.4%	△4.2%
定期外利用者	10,830	10,443	11,473	9.9%	5.9%
乗車券類	7,278	5,922	6,020	1.7%	△17.3%
ICカード	3,553	4,521	5,452	20.6%	53.4%

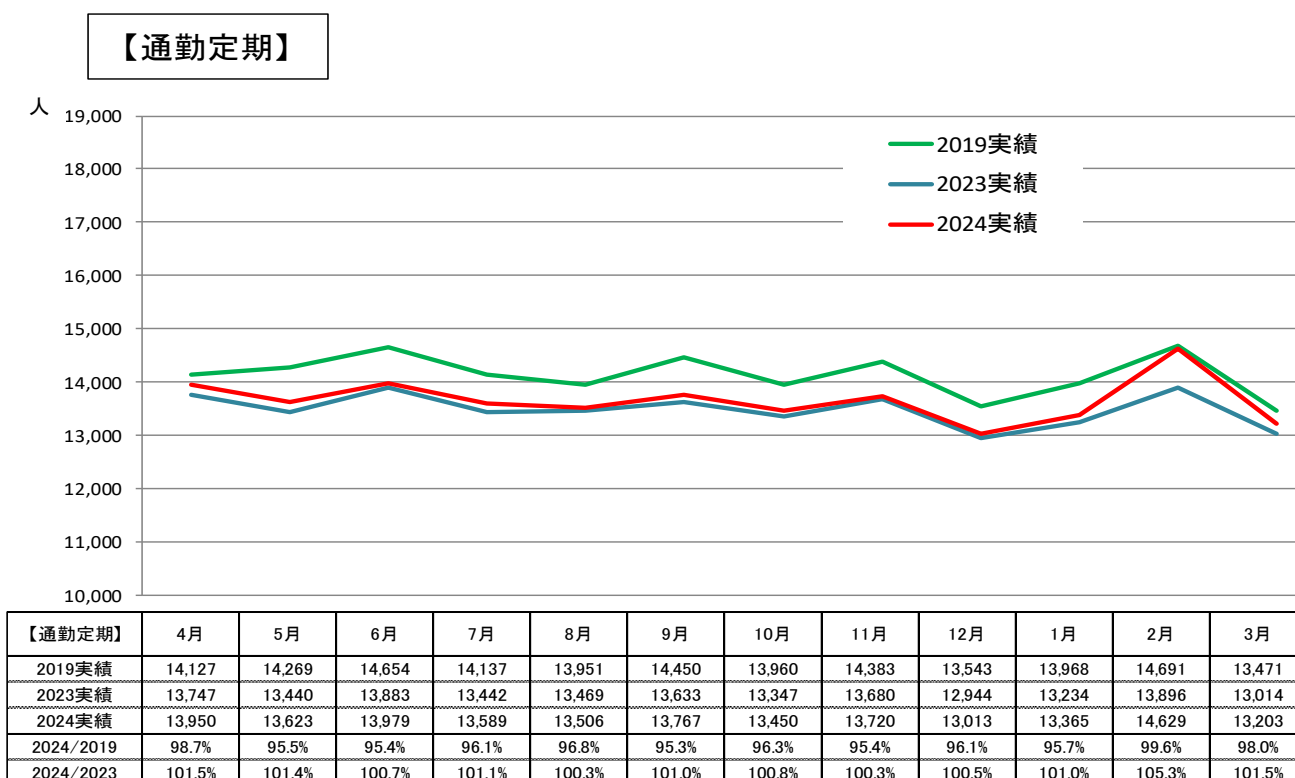
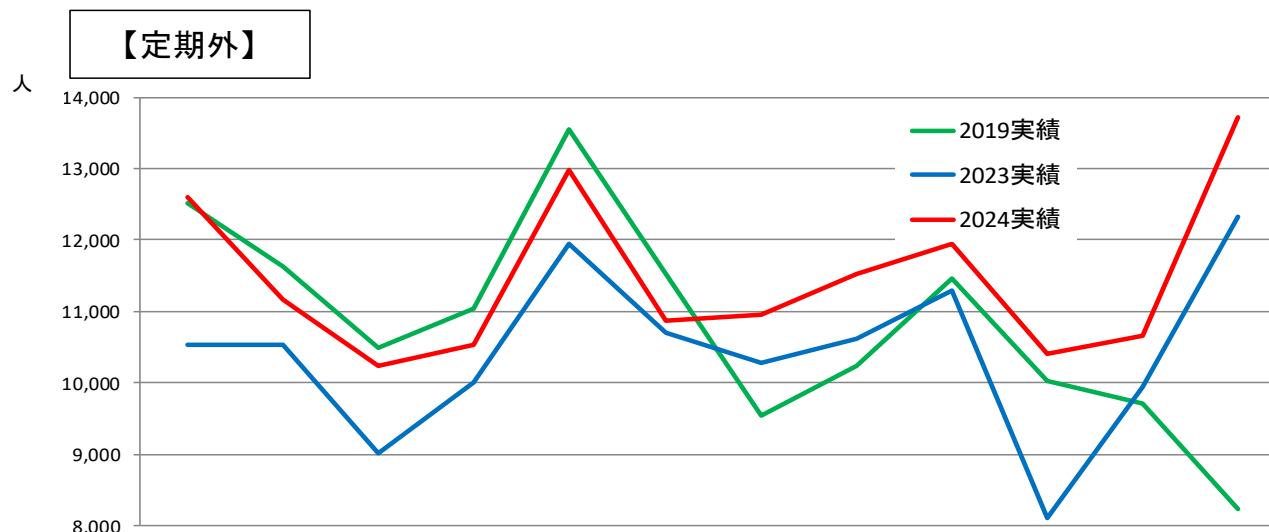
※ 端数切捨

(2) 月別の利用者数

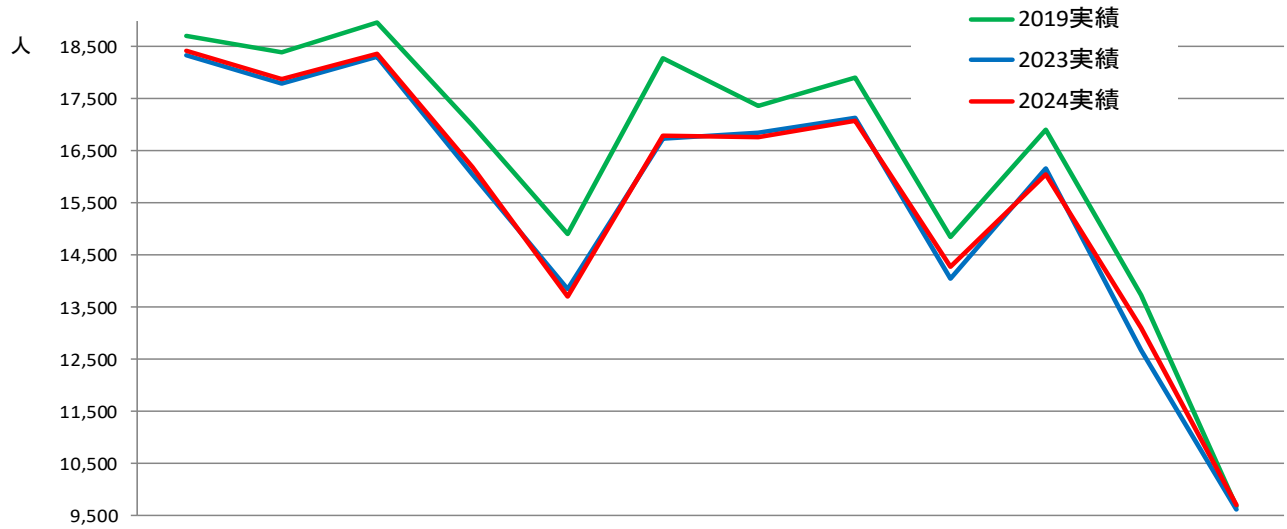
2023 年度との比較について、定期外では、4月は北陸新幹線の敦賀延伸や北陸応援割等の効果により、19.7%と高い増加となっています。9月は増加率が1.5%と低くなりましたが、10月から12月は北陸デスティネーションキャンペーン等の効果により、5%台から8%台の増加となっています。1月は昨年1月の能登半島地震の反動もあり28.5%の増加となっており、2月は7%台、3月は11%台の増加で推移しています。

一方、通勤定期、通学定期はともに、各月ともほぼ前年度並みで推移しています。

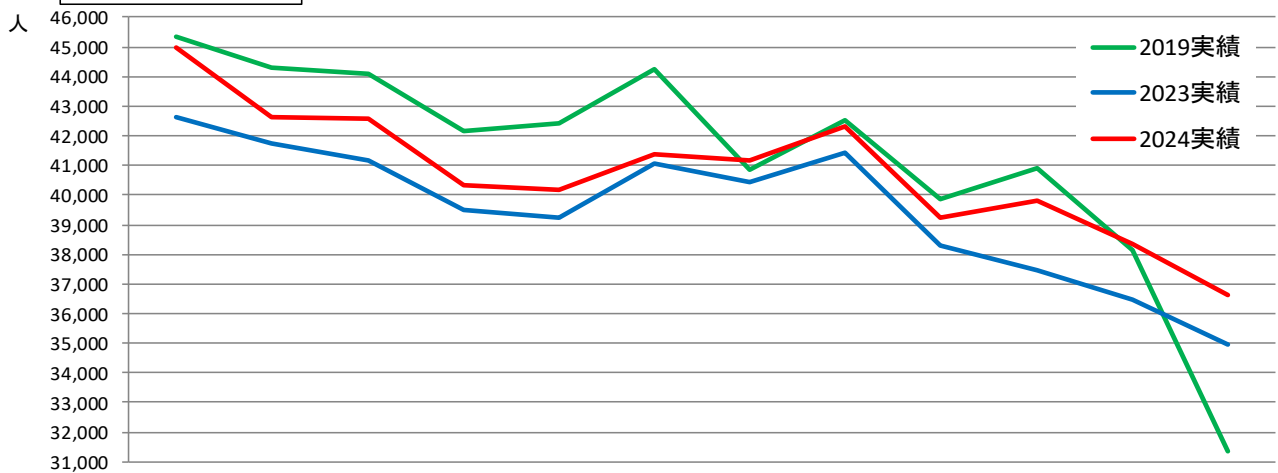
図1 月別・区分別1日当たり利用者数



【通学定期】



【合 計】



2 駅別乗車人員、駅間通過人員等

当社線内の駅間の1キロ当たり通過人員数(輸送密度)は、富山駅・呉羽駅間が最も多く17,542人となっています。全線では、富山・高岡駅間で平均15,608人となっているほか、高岡・石動間で8,059人、富山・黒部間で7,937人の通過人員数となっています。

全線平均では、7,606人となっています。

各駅の乗車人員数は、富山駅が12,549人、高岡駅が6,072人などとなっています。

図2 駅間通過人数と運行本数

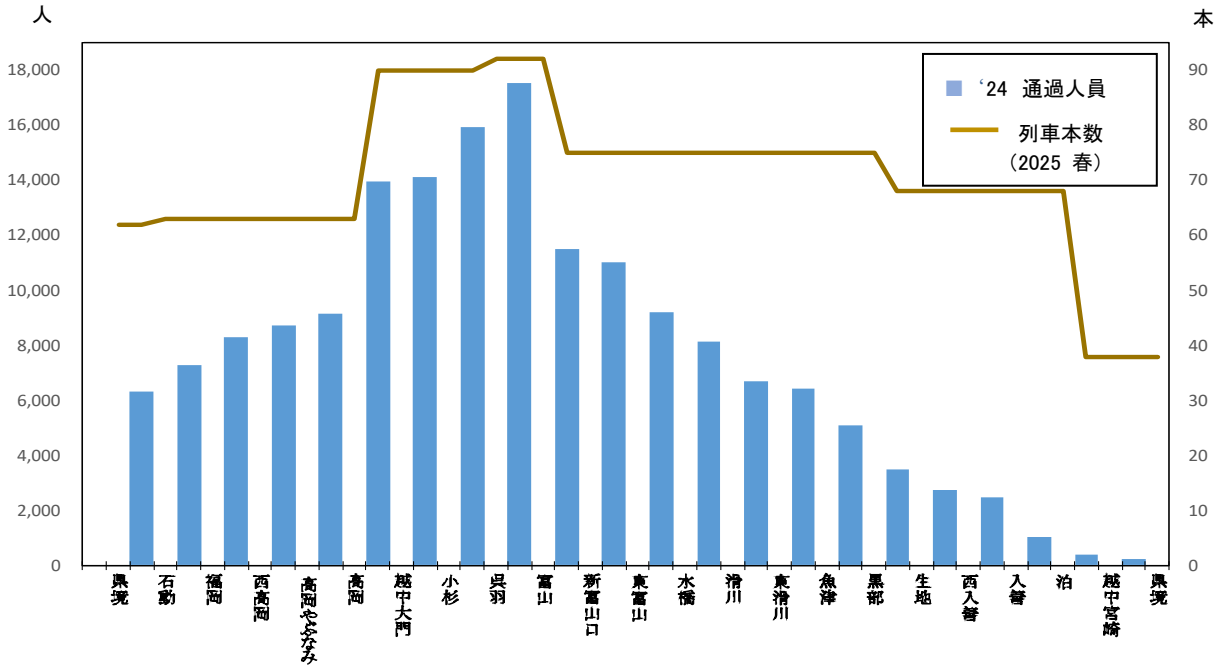


表2 駅別乗車人員数と駅間通過人員数(1日当たり)

(単位:人/日)

区間	乗車人員	通過人員	通過人員 (平均)	運行本数	区間	乗車人員	通過人員	通過人員 (平均)	運行本数
県境以西	3,184		6,324	62	富山	12,549			
⇄		6,324			⇄		11,519		
石動	1,538		7,284		新富山口	470		11,016	
⇄		7,284			⇄		11,016		
福岡	939		8,312		東富山	1,451		9,207	
⇄		8,312			⇄		9,207		
西高岡	585		8,751		水橋	662		8,166	
⇄		8,751			⇄		8,166		
高岡やぶなみ	560		9,144		滑川	1,350		6,686	
⇄		9,144			⇄		6,686		
高岡	6,072		13,951		東滑川	219		6,429	
⇄		13,951			⇄		6,429		
越中大門	1,070		14,148		魚津	1,889		5,094	
⇄		14,148			⇄		5,094		
小杉	3,241		15,949		黒部	1,266		3,496	
⇄		15,949			⇄		3,496		
呉羽	1,671		17,542		生地	457		2,756	
⇄		17,542			⇄		2,756		
富山	12,549				西入善	171		2,476	
					⇄		2,476		
					入善	836		1,066	
					⇄		1,066		
					泊	411		377	
					⇄		377		
					越中宮崎	88			
					⇄		229		
					県境以东	119			
合計			7,606						

※ 端数切捨

3 運賃収益

2024 年度の運賃収入額は開業以来最高となる 3,087 百万円で、前年度比では 167 百万円（5.7%）の増加となっています。

利用者数の増加率（2.9%）を上回る増加となったのは、運賃単価の高い定期外利用者が増加していることによるものです。

利用者の内訳では、定期で通勤が 2.7%の増加、通学が 0.1%の増加、定期外で 8.8%の増加となっています。

2019 年度との比較では、合計で 6.0%の増加となっています。

内訳では、定期で通勤が 0.7%の増加、通学が 1.8%の減少、定期外で 11.1%の増加となっています。

JR切符の販売手数料収入は、北陸新幹線の敦賀開業により JR 新高岡駅での切符購入者が増えたことなどから、前年度比 2.1%の減少となっています。

表3 2024 年度 運賃収益額等

（単位：千円）

区 分			2019 年度	2023 年度	2024 年度	2024/2023	2024/2019
運賃収益(税抜)	定期	通 勤	846,835	830,370	852,781	2.7%	0.7%
		通 学	473,242	463,960	464,628	0.1%	△ 1.8%
		計	1,320,077	1,294,330	1,317,410	1.8%	△ 0.2%
	定期外	乗車券類	1,099,490	952,180	955,874	0.4%	△ 13.1%
		ICカード	493,645	673,552	813,686	20.8%	64.8%
		計	1,593,136	1,625,732	1,769,560	8.8%	11.1%
	合 計		2,913,213	2,920,063	3,086,970	5.7%	6.0%
JR切符販売手数料収入			43,695	37,804	36,993	△ 2.1%	△ 15.3%

※ 端数切捨